



医療法人 共栄会 名手病院
在宅医療連携拠点事業
(平成26年度～平成27年度)

連携拠点事業部活動報告

在宅医療連携拠点事業



厚生労働省は団塊の世代後期高齢者となる2025年までに住み慣れた地域で必要な医療、介護サービスを受けながら安心して自分らしい生活を実現できる社会を目指すために地域包括ケアシステムの構築を目指して「在宅医療・介護」の連携を積極的に推進する取り組みを開始しています。

在宅医療連携拠点事業は平成23年度に厚生労働省のモデル事業としてスタートし、平成26年度からは地域医療再生計画の一部として各都道府県の事業へと移り、和歌山県では県内10ヶ所でこの事業に取り組みました。

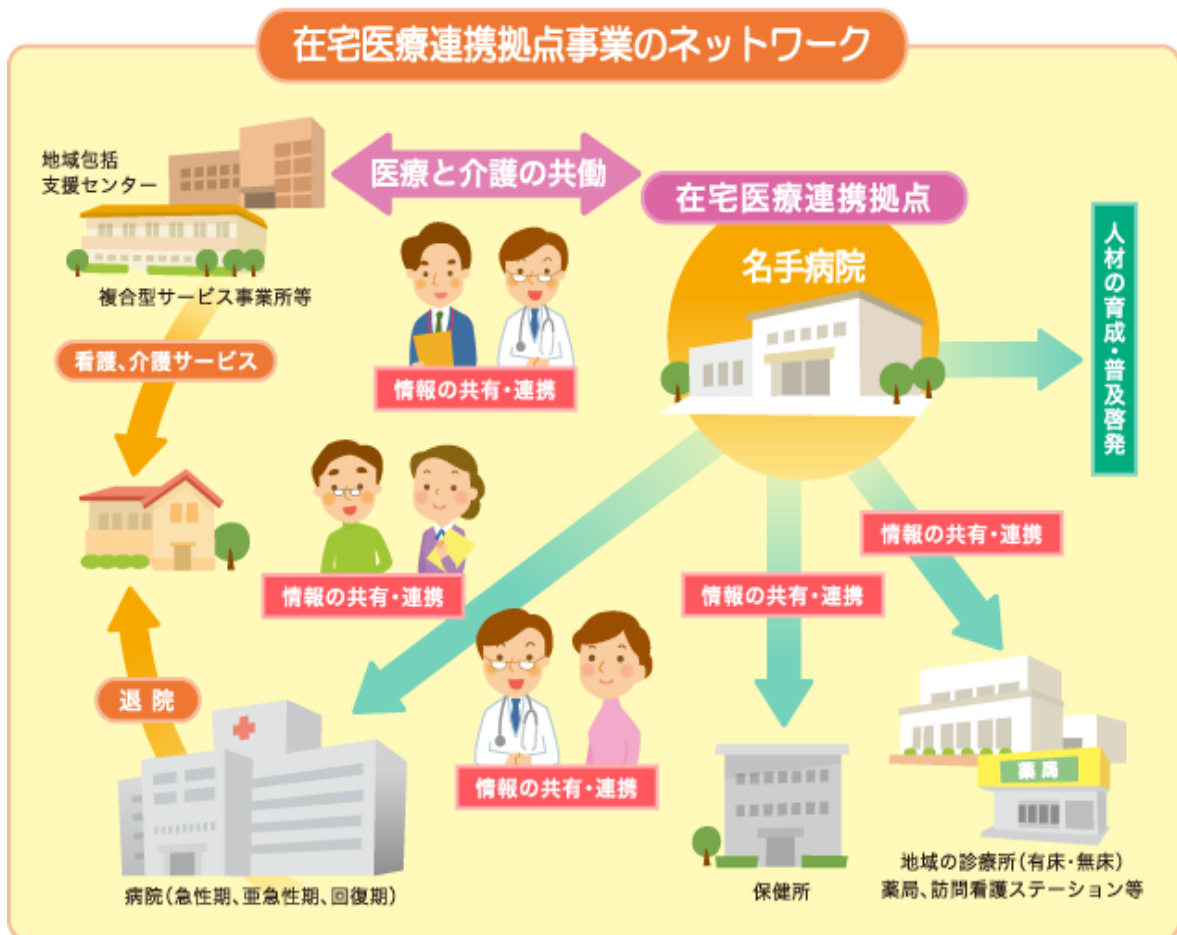
那賀圏域(岩出市、紀の川市)においては先行して在宅医療を中心に診療をされている那賀医師会の先生方がすでに幅広く活躍されており、また、岩出保健所を中心とした那賀圏域医療と介護の連携推進協議会が平成23年度より同じように在宅医療・介護の連携強化を図り、高齢者等が安心して自分らしい生活を営むことができる地域づくりを目指して活動されています。

そこで、医療法人共栄会 名手病院は那賀医師会、那賀圏域医療と介護の連携推進協議会と共働し、多くの機関と共に連携を密にして地域の方々の支えになれるように取り組んでいきたいと考え、在宅医療連携拠点事業としての活動を行いました。

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に供給される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。

今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。

人口は横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上の人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。地域包括ケアシステムは保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。



名手病院における在宅医療連携拠点事業

～主な活動内容～

- ① 地域における連携体制の構築
- ② 24時間365日対応の在宅医療提供体制の構築
- ③ 在宅医療に関する普及啓発
- ④ 地域の医療・福祉資源の把握及び活用



～具体的な取り組み～

地域における連携体制の構築

情報発信し、多職種・多機関が効果的にアプローチできる体制整備
在宅療養支援病院として24時間365日外来受診・入院できる体制整備
施設での看取りが可能な体制づくり

コールセンター設置

入退院の相談や調整
在宅医療を行うための医療や介護相談
緊急時対応や高齢者向け住宅への入居相談
困難事例の対応

研修会の開催

在宅医療に関わる研修会
多職種対象の合同研修会
地域ケア会議において介護職対象の研修会



地域への情報発信

ホームページ開設
社会資源情報や社会資源マップの公開
地域のサロンで健康アドバイス

地域住民に普及・啓発活動

市民公開講座の開催
パンフレット・市報・チラシ等を活用した活動内容の掲載
地域での医療と介護の問題点をヒアリングし、問題解決する。



活動報告

① 地域における連携体制の構築

・地域ケア会議への参加

(多職種向け勉強会・交流会の講師として)

H26年11月11日 介護支援専門員に「救急対応について」

H26年11月13日 ホームヘルパーに「その汚れた手ではケアはダメダメ」

H26年11月18日 通所型サービス事業所に「摂食嚥下の基礎知識」

H27年10月15日

H27年10月20日 } 介護支援専門員・通所及び訪問スタッフに

H27年10月27日 } 「認知症患者に対する作業療法」

・メッセージノート改訂及び増刷

② 24時間365日対応の在宅医療提供体制の構築

・在宅療養支援病院としての活動

・相談窓口(コールセンター)の開設

③ 在宅医療に関する普及活動

・在宅医療市民公開講座

H26年10月4日 長尾和宏先生「穏やかな最期を迎えるためにやっておきたいこと」

H27年11月21日 金子稚子先生「“死ぬことから考える、生き方”」

・多職種研修会

H27年2月21日 Wmcommons中山真先生・中原誠先生

「笑い×コミュニケーションで生き活きと」

H27年10月10日 宇都宮宏子先生「地域居住の継続(aging in place)を目指して」

・地区サロンへの出前講座

・地域住民への介護セミナー

④ 地域の医療・福祉資源の把握及び活用

・ホームページの立ち上げ

・医療・福祉資源リストの掲載

